

愛媛県障がい者スポーツ研修会が開催されました！

10月9日（日）、公益社団法人 愛媛県理学療法士会が主催する愛媛県障がい者スポーツ研修会が松山市総合福祉センターで開催され、県内外から70名が参加されました。

関係者ならびに参加者の皆さん、たいへんお疲れ様でした。

来年の第17回全国障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」の成功にむけて、力を合わせ、準備を進めていきましょう。



競技人口拡大へ
必要な支援学ぶ

松山で研修会

2017年に愛媛国
体とともに開かれる第
17回全国障害者スポ
ーツ大会の成功に向けた
「県障がい者スポーツ
研修会」がこのほど、
松山市若草町の市総合
福祉センターであり、

理学療法士や競技団体
関係者ら約80人が障害
者スポーツの将来像な
どを考えた。

大会で選手にマッサ
ージなどのサービスを
提供する団体と競技団

体との交流や、障害者
スポーツ支援に関わる
人材育成を図ろうと、
県理学療法士会が開

催。ロンドン・パラリン
ピックの陸上男子10
0kg(車いすT51)で8

位入賞した井上聡さん
(松野町)が講演した。
井上さんは、自身の
競技人生などを踏まえ

「理学療法士の方など
の働き掛けが障害者ス
ポーツを始めるきっか
けになる」と指摘し、

競技人口拡大への協力
を呼び掛け。競技用車
いすへの移動時などに
必要なサポートの実演
も行い、参加者は実際
に車いすに乗るなどし
てポイントを学んでい
た。

日本パラ陸上競技連
盟の小林順一強化委員
長(高知市)の講演も
あった。

(杉本賢司)



競技や練習の際に必要なサポート
について、実演も交えて紹介する
井上さん(手前左)

愛媛新聞 2016年10月14日付

「全国障害者スポーツ大会へ 競技人口拡大へ必要な支援学ぶ 松山で研修会」

掲載許可番号：G20171201-03465